

科目番号	0801	科目名	英語コミュニケーション I			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
3単位	必修修・選択		9回	12回	7回	年間 2回
教科書	Vivid English Communication I (第一学習社)					
副教材	Vision Quest 総合英語					
デジタル教材等	教科書準拠動画・スタディサプリ・Weblio Study					
学習目標	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いて、自分の考えを論理的に表現できるようになる。また、英語の4技能5領域の力を養い、思考力を高め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。					

学習方法

(1) 単位を修得するために以下の手順でレポートに取り組んでください。

0 教科書を始める前に、デジタル教材(スタディサプリ)を見るとより理解が深まります。

1 教科書のQRコードの音声教材を聞き、正しい発音を学びましょう。発音が悪いと、リスニングやスピーキングで誤解が生じやすくなります。正しい発音で何度も各レッスンの英文を読む練習をしましょう。レポートによっては、MetaMoji や Teams でも音読課題があります。

2 教科書準拠動画を見ながら、教科書全体の英文の意味を把握しましょう。

3 本文の単語・熟語の意味を辞書で調べ、覚えましょう。単語・熟語は英語学習の基礎となるので、きちんと意味を理解することで英文の内容を正確に理解できます。

4 教科書右上の Grammar に取り組み、基本的な文法を学びましょう。文法が分かれば、さらに英文を正しく理解し、自分で文章を作ることができるようになります。必要に応じて文法書「Vision Quest」を使って、英文の中で使われている文法を理解しましょう。

5 英文の内容理解を深めましょう。レポート上で教科書右側の Comprehension の内容読解の問題や英問英答に取り組めます。

6 教科書右下の Let's try に取り組み、本文の内容に関する自分の意見を英語で表現し、声に出して読みましょう。

(2) 大学受験に向けて

大学受験に向けて、英語学習の土台となる基礎知識をしっかりと固めましょう。基礎の中で、英単語は英語学習の最重要項目です。毎日コツコツと単語を覚え、語彙力を高めましょう。市販の単語帳で計画的に学習することだけでなく、英文の中で覚えていくことも効果的です。単語が学習できるアプリなども市販されています。次に英文法は、文法書や参考書を使って、体系的に文法を学びましょう。問題集を使って、理解度を確認し、わからない文法事項は、先生や友達に質問しましょう。スタディサプリも活用できます。読解力は、英語の長文を正確に理解し、解答するための必須スキルです。さまざまなジャンルの英文を読み、問題集だけでなく、ニュース記事や小説など、生の英語に触れることも大切です。リスニング力は、英語の音声を取り、理解するためのスキルです。聞き取れなかった部分は、スクリプトで確認しましょう。シャドーイングやディクテーションなどのリスニング練習方法を取り入れ、毎日少しずつでも、リスニング学習を継続することが大切です。ライティング力は、自分の考えを英語で論理的に文章化するためのスキルです。これらは Weblio Study で学習できます。論理的な文章構成を意識し、正しい文法やスペルを使いましょう。自分が書いた英文を先生に添削してもらうのも効果的です。

レポートの内容

レポート	教科書	学習内容	スクーリング	デジタル教材 (■教科書動画は毎回) (●スタディサプリ)
第1回 5/11	Lesson 1 The Symbol of a New Era	新紙幣の発行と肖像に関する英文を読み、その内容を理解する。 ●現在・過去・未来・助動詞	4/14 (火) 教科書本文中心 4/21 (火) 文法中心	■基本は毎回 ●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
第2回 6/1	Lesson 2 I Was Drinking Chocolate!	チョコレートに関する対話文を読み、その内容を理解する。 ●進行形・不定詞・動名詞	4/28 (火) 教科書中心 5/19 (火) 文法中心 5/27(火) これまでの復習	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
第3回 6/29	Lesson 3 Welcome to the World of Hospital Art	病院のイメージに関する英文を読み、その内容を理解する。 ●SVO (=that 節)・現在完了形・受け身	6/9 (火) 教科書中心 6/23 (火) 文法中心	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
第4回 8/24	Lesson 4 Esports' Time Has Arrived	e スポーツの発展に関する英文を読み、その内容を理解する。 ●比較(比較級・最上級・原級)・SVO+to 不定詞	6/30 (火) 教科書中心 7/14 (火) 文法中心	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
前期考査(9月7日～) テスト対策 スクーリング 8/27				
第5回 10/13	Lesson 5 Go Sustainable!	サステナブルな取り組みについての英文を読み、その内容を理解する。 ●現在分詞・過去分詞・It is ... (for A) to 不定詞	10/ 6 (火) 教科書中心 10/13 (火) 文法中心	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
第6回 11/2	Lesson 6 In this Corner of the World	映画「この世界の片隅に」についての英文を読み、その内容を理解する。 ●現在完了進行形・関係代名詞(主格・目的格)・SVO (=疑問詞節)	10/27 (火) 教科書中心	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
第7回 11/30	Lesson 7 Should Stores Stay Open for 24 Hours?	24時間営業店舗のメリット・デメリットや歴史に関する英文を読み、その内容を理解する。 ●SVOO (=that 節)・助動詞+受け身・関係代名詞 what・過去完了形	11/17 (火) 教科書中心 11/24 (火) 文法中心	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
第8回 12/14	Lesson 8 Our Future with Artificial Intelligence	AIの特徴や活用事例に関する英文を読み、その内容を理解する。 ●some/others・分詞構文・関係副詞	12/8 (火) 教科書本文	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項

第9回 1/18	Lesson 9 Stop Microplastic Pollution!	海洋プラスチック汚染に関する英文を読み、その内容を理解する。 ●SVOC(=原形不定詞・現在分詞)・条件を表す if 節・仮定法過去	12/15 (火) 教科書本文 1/19 (火) 文法中心	●通年講座 [新版]ベーシックレベル 英語 左記の文法事項
単位認定考査(2月3日～) テスト対策 スクーリング 1/27 (水)				

科目番号	0802	科目名	英語コミュニケーションⅡ			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
4単位	必修・選択		12回	16回	9回	年間 2回
教科書		Vivid English Communication Ⅱ（第一学習社）				
副教材		Vision Quest 総合英語（持っている生徒）				
デジタル教材等		教科書準拠動画・スタディサプリ・Weblio Study				
学習目標		・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いて、自分の考えを論理的に表現できるようになる。また、英語の4技能5領域の力を養い、思考力を高め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				

学習方法

(1) 単位を修得するために以下の手順でレポートに取り組んでください。

0 教科書を始める前に、デジタル教材(スタディサプリ)を見るとより理解が深まります。

1 教科書のQRコードの音声教材を聞き、正しい発音を学びましょう。発音が悪いと、リスニングやスピーキングで誤解が生じやすくなります。正しい発音で何度も各レッスンの英文を読む練習をしましょう。レポートによっては、MetaMoji や Teams でも音読課題があります。

2 「教科書準拠動画」を見ながら、教科書全体の英文の意味を把握しましょう。

3 本文の単語・熟語の意味を辞書で調べ、覚えましょう。単語・熟語は英語学習の基礎となるので、きちんと意味を理解することで英文の内容を正確に理解できます。

4 教科書右下の Grammar を確認し、基本的な文法を学びましょう。文法が分かれば、さらに英文を正しく理解し、自分で文章を作ることができるようになります。必要に応じて文法書「Vision Quest」を使って、英文の中で使われている文法を理解しましょう。

5 英文の内容理解を深めましょう。レポート上で教科書右側の Comprehension の内容読解の問題や英問英答に取り組みます。

6 教科書右下の Let's Try に取り組み、本文の内容に関する自分の意見を英語で表現し、声に出して読みましょう。

(2) 大学受験に向けて

大学受験に向けて、英語学習の土台となる基礎知識をしっかりと固めましょう。基礎の中で、英単語は英語学習の最重要項目です。毎日コツコツと単語を覚え、語彙力を高めましょう。市販の単語帳で計画的に学習することだけでなく、英文の中で覚えていくことも効果的です。単語が学習できるアプリなども市販されています。次に英文法は、文法書や参考書を使って、体系的に文法を学びましょう。問題集を使って、理解度を確認し、わからない文法事項は、先生や友達に質問しましょう。スタディサプリも活用できます。読解力は、英語の長文を正確に理解し、解答するための必須スキルです。さまざまなジャンルの英文を読み、問題集だけでなく、ニュース記事や小説など、生の英語に触れることも大切です。リスニング力は、英語の音声を聞き取り、理解するためのスキルです。聞き取れなかった部分は、スクリプトで確認しましょう。シャドーイングやディクテーションなどのリスニング練習方法を取り入れ、毎日少しずつでも、リスニング学習を継続することが大切です。ライティング力は、自分の考えを英語で論理的に文章化するためのスキルです。これらは Weblio Study で学習できます。論理的な文章構成を意識し、正しい文法やスペルを使いましょう。自分が書いた英文を先生に添削してもらうのも効果的です。

レポートの内容

レポート	教科書	学習内容	スクーリング	デジタル教材 (■授業動画は毎回) (●スタディサプリ)
第1回 5/11	Lesson 1 Japanese Athletes and English	●進行形 / 受け身 / S+V+C ●英語の音の特徴	4/15 (水) 本文中心 4/22 (水) 文法中心	●通年講座 高1・高2スタンダードレベル英語<文法・読解編> 第4講など 左記の文法箇所
第2回 5/25	Lesson 2 Our Beloved Yellow Fruit	●seem to / It is ... for A to ... / 強調 ●主題文と支持文の関係	5/20 (水) 本文中心 5/27 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第11講など
第3回 6/8	Lesson 3 Preparing for Potential Risks	●It is 形容詞 that 節 / 完了形 / 完了形(受け身) ●指示表現や言い換え表現	6/2 (火) 本文中心 6/3 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第5講など
第4回 6/29	Lesson 4 To Make a More Open Society	●S+V+O+O / 関係代名詞(制限用法) ・(非制限用法) ●文と文のつながりを示す語句①	6/10 (水) 本文中心	●通年講座 上記、第2講など
第5回 7/13	Lesson 5 True Love between a Cat and a Dog	●群動詞(受け身) / 進行形(受け身) / 関係副詞(制限用法) / 関係副詞 (非制限用法) ●未知語の意味の推測	7/1 (水) 本文中心 7/8 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第5講など
第6回 9/1	Optional Lesson1 The Joker	●ストーリーを読んで学ぶ	7/15 (水) 本文中心 8/26 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第6講など
前期考査(9/7～) スクーリング 9/3(水) (テスト対策)				
第7回 10/13	Lesson 6 A Society with Drones	●「時」や「理由」などを表す副詞 節 / 分詞構文(現在分詞) / 「推量」 を表す助動詞 / 助動詞+have+ 過去分詞 ●文章全体の展開①	9/16 (水) 本文中心 10/7 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第7講など
第8回 10/26	Lesson 7 “Cloning” Cultural Properties	●「時」や「理由」などを表す副詞 節 / 分詞構文(過去分詞) / 関係代 名詞…前置詞 / 前置詞+関係代名詞 ●句読法	10/14 (水) 本文中心 10/21 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第19講など
第9回 11/9	Lesson 8 Peace Messages from Hiroshima	●倒置 / S+V+O+C (原形不定詞・ 現在分詞) (過去分詞) / 同格の that ●やり取りを工夫して続ける方法	10/28 (水) 本文中心 11/4 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第3講など
第10回 11/30	Lesson 9 Invigorating Our Local Community	●省略 / 完了不定詞 / All you have to do is (to) ~ / 仮定法 ●文と文のつながりを示す語句②	11/18 (水) 本文中心 11/25 (水) 文法中心	●通年講座 上記、第16講など
第11回 12/14	Lesson 10 The Underside of Wildlife Tourism	●倒置 / 分詞構文(完了形) / as if + 仮定法 / 複合関係詞 ●文章全体の展開②	12/9 (水) 本文中心 12/16 (水) 本文中心	●通年講座 上記、第14講など
第12回 1/18	Optional Lesson2 Information Please	●長い英文を読み内容を把握できる ようになる	1/13 (水) 文法中心	●通年講座 高1・高2スタンダードレベル英語<読解編> > どこでも
単位認定考査(2/3～) (テスト対策) スクーリング 1/20 (水)				

科目番号	0803	科目名	英語コミュニケーションⅢ			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
4単位	必修・ 選択		12回	16回	9回	年間 2回
教科書		Vivid English Communication③				
副教材		・ My bestie ・ Vision Quest 総合英語（持っている人のみ）				
デジタル教材等		・ My bestie ・ スタディサプリ				
学習目標		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いて、自分の考えを論理的に表現できるようになる。また、英語の4技能5領域の力を養い、思考力を高め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				

学習方法

(1) 単位を修得するために以下の手順でレポートに取り組んでください。

教科書を始める前に、デジタル教材（スタディサプリ）を見るとより理解が深まります。

1 教科書「Vivid English Communication③」QRコードの音声教材を聞き、正しい発音を学びましょう。発音が悪いと、リスニングやスピーキングで誤解が生じやすくなります。正しい発音で何度も各レッスンの英文を読む練習をしましょう。レポートによっては、MetaMoji や Teams でも音読課題があります。

2 「My bestie(教科書準拠動画)」を見ながら、教科書全体の英文の意味を把握しましょう。

3 本文の単語・熟語の意味を辞書で調べ、覚えましょう。単語・熟語は英語学習の基礎となるので、きちんと意味を理解することで英文の内容を正確に理解できます。

4 Part 2 の Key Expression に取り組み、基本的な文法を学びましょう。文法が分かれば、さらに英文を正しく理解し、自分で文章を作ることができるようになります。学んだ文法事項を使って、Try にも取り組んでみましょう。必要に応じて文法書「Vision Quest」を使って、英文の中で使われている文法を理解しましょう。

5 英文の内容理解を深めましょう。レポート上で教科書右側の Comprehension A / B の内容読解の問題や正誤問題に取り組めます。

6 Part 3 の ActivePlus に取り組み、本文の内容に関する自分の意見を英語で表現し、声に出して読みましょう。

(2) 大学受験に向けて

大学受験に向けて、英語学習の土台となる基礎知識をしっかりと固めましょう。基礎の中で、英単語は英語学習の最重要項目です。毎日コツコツと単語を覚え、語彙力を高めましょう。市販の単語帳で計画的に学習することだけでなく、英文の中で覚えていくことも効果的です。単語が学習できるアプリなども市販されています。次に英文法は、文法書や参考書を使って、体系的に文法を学びましょう。問題集を使って、理解度を確認し、わからない文法事項は、先生や友達に質問しましょう。スタディサプリも活用できます。読解力は、英語の長文を正確に理解し、解答するための必須スキルです。さまざまなジャンルの英文を読み、問題集だけでなく、ニュース記事や小説など、生の英語に触れることも大切です。リスニング力は、英語の音声を聞き取り、理解するためのスキルです。聞き取れなかった部分は、スクリプトで確認しましょう。シャドーイングやディクテーションなどのリスニング練習方法を取り入れ、毎日少しずつでも、リスニング学習を継続することが大切です。ライティング力は、自分の考えを英語で論理的に文章化するためのスキルです。論理的な文章構成を意識し、正しい文法やスペルを使いましょう。自分が書いた英文を先生に添削してもらうのも効果的です。

レポート	教科書	学習内容	スクーリング	デジタル教材 (▲My bestie は毎回) (●スタディサプリ)
第1回 5/11	Lesson 11 No Rain, No Rainbow	●パラグラフ間の関係(時 間的順序)	4/17(金) 表現中心 4/24(金) 教科書本文中心	●通年講座 [新版] ベーシックレベル 英語 第19講
第2回 5/25	Lesson 12 Natto Saves People in Need	●パラグラフ間の関係(問 題解決)	5/8(金) 表現中心 5/15(金) 教科書本文中心	
第3回 6/8	Lesson 13 Sazae-san and Machiko Hasegawa	●パラグラフ間の関係(対 比・対照)	5/22(金) 表現中心 6/5(金) 教科書本文中心	●通年講座 高3 ハイレベル英語 リー ディング<英文解釈編> 第7講
第4回 6/29	Lesson 14 A Lover of the Slums of Ghana	●パラグラフ間の関係(例 示)	6/12(金) 表現中心 6/19(金) 教科書本文中心	●通年講座 [新版] 高1・高2 スタン ダードレベル英語<文法 ・読解編> 第11講
第5回 7/13	Lesson 15 Three Tips for Maintaining a Conversation	●パラグラフ間の関係(原 因・結果)	6/26(金) 表現中心 7/3(金) 教科書本文中心	
第6回 9/1	Lesson 11~15 総復習	Lesson 11~15 の振り返り	7/17(金) 8/28(金)	
前期考査				
第7回 10/13	Lesson 16 A World with No Fish	●文章の展開	9/18(金) 表現中心 10/9(金) 教科書本文	
第8回 10/26	Lesson 17 Bats and Gloves Instead of Bombs and Guns	●論理的な文章の書き方	10/23(金) 表現中心 10/30(金) 教科書本文	
第9回 11/9	Lesson 18 "Brighten the World in Your Corner"	●会話を発展させる方法	11/6(金) 表現中心 11/13(金) 教科書本文	
第10回 11/30	Lesson 19 Food Technology	●必要な情報を聞き取る方 法	11/27(金) 表現中心 12/11(金) 教科書本文	
第11回 12/14	Lesson 20 Transforming Our World	●効果的な発表方法	12/11(金) 表現中心 12/18(金) 教科書本文	
第12回 1/18	Lesson 16~20 総復習	Lesson 16~20 の振り返り	1/22(金) 1/29(金)	
単位認定考査				

科目番号	0804	科目名	論理・表現 I			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
	必履修 ・ 選択		6	8	4	年間 2回
教科書		Revised Vision Quest I Standard (啓林館)				
副教材		Revised Vision Quest I Standard WORKBOOK (ワーク) Vision Quest 総合英語 4th Edition (参考書) Insight 英文法・語法・熟語 (問題集)				
デジタル教材等		Vision Quest 総合英語 4th Edition 解説動画				
学習目標		日常的な話題や社会的な話題について、英語でコミュニケーションを図るために、話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝えたりする力を養う。また、その基礎となる文法力を養う。				

学習方法

(1) 単位を修得するために

- 教科書の『*Model Conversation*』の音声をQRコードで確認し、音声を聞きながら、ディクテーション（聴き取り）や音読に取り組みましょう。
- 教科書の『*Example Bank*（基本暗唱例文）』を理解し、各 check 問題を解けるようになりましょう。
- 教科書の『*Try it out!*』で学習内容の文法事項について、演習問題を解けるようになりましょう。
- 『Revised Vision Quest I WORKBOOK』を使って、演習問題に取り組みましょう。
- 文法事項について分からないことは、必要に応じて辞書や参考書『Vision Quest 総合英語』（解説動画含む）を使って、理解を深めましょう。

(2) 大学受験に向けて

英語の発信力を身に付けるためには、まず「語彙力」「文法力」「読解力」の基本的な3つの力をトレーニングしましょう。そのために、参考書「Vision Quest」の内容をしっかりと理解し、ワークブックやレポートの問題を繰り返し解きましょう。英文を読む際には、声に出して音読することも有効です。辞書を使って、分からない単語の意味や表現について調べ、参考書を活用して、英文の意味や構造について理解を深めていきましょう。覚えた単語や文法は、レポートの問いなどを利用して、実際に使ってみましょう。英語による論理的な表現力や発信力の基礎固めにつながります。

レポートの内容

レポート	教科書	学習内容	スクーリング	デジタル教材 (総合英語 Vision Quest)
第 1 回 (5 / 11)	Lesson 2 文型と動詞 2-1, 2-2	レクリエーションの 案を提案する／過去 に経験した行事につ いて話す	4 / 16 (木)、4 / 30 (木) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 2-1, 2-2	第 2 章 文型と動詞 Step 1 基本編 Step 2 発展編
第 2 回 (6 / 8)	Lesson 3 時制 3-1, 3-2	予定や計画について 述べる表現を学ぶ	5 / 14 (木)、6 / 4 (木) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 3-1, 3-2	第 3 章 時制 Step 1 基本編 Step 2 発展編
第 3 回 (7 / 13)	Lesson 4 完了形 4-1, 4-2	経験について述べる 表現を学ぶ	6 / 25 (木)、7 / 9 (木) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 4-1, 4-2	第 4 章 完了形 Step 1 基本編 Step 2 発展編
前期テスト				
第 4 回 (10 / 20)	Lesson 7 不定詞 7-1, 7-2, 7-3	感謝やお礼の気持ち を伝える表現を学ぶ	9 / 17 (木)、10 / 15 (木) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 7-1, 7-2, 7-3	第 7 章 不定詞 Step 1 基本編 Step 2 発展編
第 5 回 (11 / 24)	Lesson 8 動名詞 8-1, 8-2	勧誘・申し出・提案の 表現を学ぶ	10 / 29 (木)、11 / 19 (木) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 8-1, 8-2	第 8 章 動名詞 Step 1 基本編 Step 2 発展編
第 6 回 (1 / 18)	Lesson 9 分詞 9-1, 9-2	描写や判断の根拠を 述べる表現を学ぶ	12 / 10 (木)、1 / 14 (木) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 9-1, 9-2	第 9 章 分詞 Step 1 基本編 Step 2 発展編
単位認定考査				

科目番号	0805	科目名	論理表現Ⅱ			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
	必履修・選択		6	8	4	年間 2回
教科書	Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope (啓林館)					
副教材	Revised Vision Quest I Standard WORKBOOK (ワーク) Vision Quest 総合英語 4th Edition または手持ちの参考書 (参考書) Insight 英文法・語法・熟語 (問題集)					
デジタル教材等	スタディサプリ 「〔新版〕高1・高2スタンダードレベル英語〈文法・読解編〉」					
学習目標	日常的な話題や社会的な話題について、英語でコミュニケーションを図るために、話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝えたりする力を養う。また、その基礎となる文法力を養う。					

学習方法

(1) 単位を修得するために

1. 教科書で『*Topic Introduction*』の音声をQRコードで確認し、音声を聞きながら、ディクテーション（聞き取り）や音読に取り組みましょう。
2. 教科書の『*Example Bank*（基本暗唱例文）』を理解し、青い太字を中心に暗記しましょう。
3. 教科書の『*Try it out!*』で学習内容の文法事項について演習問題を解けるようになりましょう。
4. 『*Revised Vision Quest I Standard WORKBOOK*』（MetaMojiで配信）を使って、演習問題に取り組みましょう。
5. 文法事項について分からないことは、必要に応じて辞書やスタディサプリのテキストや解説動画を使って、理解を深めましょう。

(2) 大学受験に向けて

英語の発信力を身に付けるためには、まず「語彙力」「文法力」「読解力」の基本的な3つの力をトレーニングしましょう。そのために、参考書「Vision Quest」の内容をしっかりと理解し、ワークブックやレポートの問題を繰り返し解きましょう。英文を読む際には、声に出して音読することも有効です。辞書を使って、分からない単語の意味や表現について調べ、参考書を活用して、英文の意味や構造について理解を深めていきましょう。覚えた単語や文法は、レポートの問いなどを利用して、実際に使ってみましょう。英語による論理的な表現力や発信力の基礎固めにつながります。

レポートの内容

レポート	教科書	学習内容 (教科書)	スクーリング	デジタル教材 スタディサプリ「〔新版〕高 1・高2スタンダードレベル 英語〈文法・読解編〉」
第1回 (5/18)	Lesson 3	好きなスポーツ選手や彼らの達成について述べながら、「時」の表現を学ぶ	4/24(金)、5/15(金) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 4-1, 4-2	完了形 第4講 時制① 第5講 時制②
第2回 (6/22)	Lesson 4	ソーシャルメディアの利点と欠点について述べながら、「義務・必要・推量」の表現を学ぶ	6/5(金)、6/19(金) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 5-3	助動詞 第6講 助動詞① 第7講 助動詞②
第3回 (9/1)	Lesson 6	海外旅行者の傾向について述べながら、「情報を加える」表現を学ぶ	7/3(金)、8/28(金) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 10-3	関係詞 第18講 関係詞① 第19講 関係詞②
前期テスト				
第4回 (11/2)	Lesson 7	公用語について書かれた文章を読み、要約する	10/9(金)、10/30(金) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 9-1, 9-2	分詞 第13講 分詞① 第14講 分詞②
第5回 (12/14)	Lesson 9	自分の願望について述べる表現を学ぶ	11/13(金)、12/11(金) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 12-1, 12-2	仮定法 第16講 仮定法① 第17講 仮定法②
第6回 (1/18)	Lesson 11	健康な生活を送るために気をつけることについて述べる表現を学ぶ	1/15(金)、1/29(金) Vision Quest I WORKBOOK Lesson 11-1, 11-2	比較 第21講 比較① 第22講 比較②
単位認定考査				

科目番号	0806	科目名	論理表現Ⅲ			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
	必修 ・ 選択		6	8	4	年間 2回
教科書		Vision Quest English Logic and Expression Ⅲ（啓林館）				
副教材		Insight 英文法・語法・熟語 問題集 Vison Quest 総合英語 4th Edition または手持ちの英文法参考書				
デジタル教材等		スタディサプリ「高3スタンダードレベル英語 ～文法編～」				
学習目標		日常的な話題や社会的な話題について、英語でコミュニケーションを図るために、話したり書いたりする能力、情報や考えなどを表現したり伝えたりする力を養う。				

学習方法

(1) 単位を修得するために

1. 各レッスンの2ページ目にある *Expressing* の5つの例文について、各文を青字の部分に注意して日本語に訳し、演習問題を解きましょう。
2. *Expressing* の5つの例文について、音声をQRコードで聴き、声に出して音読しましょう。
3. スタディサプリ「高3スタンダードレベル英語 ～文法編～」を使って、演習問題に取り組みましょう。動画解説の説明にしたがって、予習をしてから動画学習に臨みましょう。
4. 『Insight』を使用して、該当する文法事項の問題を解きましょう。必要に応じて辞書や『総合英語 Vision Quest』等を活用して、理解を深めましょう。

(2) 大学受験に向けて

共通テストで単独の文法問題が出題されなくなったとはいえ、速く正確に情報を読み取り、正解を選択するためには、基本的な文法力が不可欠です。また、私立大学の入試問題にも対応できるように、これまでに学習した内容を振り返り、実戦力、応用力をつけていきましょう。

論理・表現Ⅲ

レポートの内容

レポート	教科書	学習内容	スクーリング	デジタル教材
第 1 回	Lesson 2 譲歩	紙の辞書と電子辞書のどちらを使うのがよいかについて、「譲歩」の表現を使いながら伝える	4 / 15 (水) 5 / 20 (水)	第 1 講 時制(1) 第 2 講 時制(2)
第 2 回	Lesson 4 判断の根拠	人はどのように物事を判断するかについて、「～に基づいて」の表現を使いながら伝える	6 / 2 (水) 6 / 10 (水)	第 3 講 仮定法(1) 第 4 講 仮定法(2)
第 3 回	Lesson 6 結果	健康的な生活習慣について、「結果」の表現を使いながら伝える	7 / 1 (水) 7 / 15 (水)	第 5 講 助動詞(1) 第 6 講 助動詞(2)
前期テスト				
第 4 回	Lesson 10 理由	ソーシャルメディアの適切な使用法について、「理由」の表現を使いながら伝える	9 / 16 (水) 10 / 14 (水)	第 7 講 不定詞(1) 第 8 講 不定詞(2)
第 5 回	Lesson 12 情報の追加	職場の多様性について、「追加情報」の表現を使いながら伝える	10 / 28 (水) 11 / 18 (水)	第 9 講 動名詞
第 6 回	Lesson 16 要約・結論	プラスチックごみ問題について、「要約・結論」の表現を使いながら伝える	12 / 9 (水) 1 / 13 (水)	第 10 講 分詞 第 11 講 分詞構文
単位認定審査				

科目番号	0807	科目名	英語基礎			
単位数	区分		レポート回数	必要出席時数	視聴票免除時数	テスト
	必修・選択		9	12	5	年間 2回
教科書		スタディーサプリ(リクルート)				
副教材		参考書『Mr. Evine の 中学英文法を修了するドリル Mr. Evine』				
デジタル教材等		スタディーサプリ 解説動画				
学習目標		中学校で学習した英語の基礎事項を復習するため、be 動詞、一般動詞、助動詞 can、疑問詞、名詞・前置詞、三人称単数、さまざまな基本表現を、スタディーサプリを活用しながら段階的に学び直し、英語の基礎的な理解の定着を図る。				

学習方法

(1) 単位を修得するために

- 教科書『スタディーサプリ(リクルート)』で各回の動画を確認し、文法項目を理解しましょう。
- 例題や確認テストで学習内容の文法事項について演習問題を解いて、まとまった英文に触れ練習をしましょう。
- 文法事項について分からないことは、必要に応じて辞書や参考書『Mr. Evine の 中学英文法を修了するドリル Mr. Evine』を使って、理解を深めましょう。
- 教科書『スタディーサプリ(リクルート)』の例題や確認テストの取り組んだ問題の英文を、英文で声に出して音読しましょう。

(2) 大学受験に向けて

英語の力を身に付けるためには、まず「語彙力」「文法力」「読解力」の基本的な3つの力をトレーニングしましょう。また、英文を読む際には、声に出して音読することも有効です。辞書を使って、分からない単語の意味や表現について調べ、参考書『Mr. Evine の 中学英文法を修了するドリル Mr. Evine』を活用して、英文の意味や構造について理解を深めていきましょう。そして、英語による論理的な表現力や発信力の基礎固めをしましょう。

レポートの内容

レポート	教科書	学習内容	スクーリング	デジタル教材 (スタディサプリ)
第1回 (5/11)	第1章	第1章 be 動詞①	4/14(火)、4/21(火)、 4/28(火) be 動詞①	be 動詞① スタディサプリ
第2回 (6/1)	第2章	第2章 be 動詞②	5/19(火)、5/26(火)、 be 動詞②	第2章 be 動詞② スタディサプリ
第3回 (6/29)	第3章	第3章 一般動詞	6/9(火)、6/23(火)、 一般動詞	第3章 一般動詞 スタディサプリ
第4回 (8/24)	第4章	第4章 助動詞 can	6/30(火)、7/14(火)、 助動詞	第4章 助動詞 can スタディサプリ
前期テスト				
第5回 (10/13)	第5章	第5章 疑問詞①	8/27(木)、9/15(火)、 10/6(火) 疑問詞	第5章 疑問詞① スタディサプリ
第6回 (11/2)	第6章	第6章 疑問詞②	10/13(火)、10/27(火) 疑問詞	第6章 疑問詞② スタディサプリ
第7回 (11/30)	第7章	第7章 名詞・前置詞 ①	11/17(火)、11/24(火) 名詞・前置詞	第7章 名詞・前置詞 スタディサプリ
第8回 (12/14)	第8章	第8章 さまざまな表現	12/8(火) be さまざまな表現	第8章 さまざまな表現 スタディサプリ
第9回 (1/18)	第9章	第9章 三人称単数	12/15(火)、1/12(火) 三人称単数	第9章 三人称単数 スタディサプリ
単位認定考査				